

# 出向く営農レポート

## 冬の特産! カリフローレ



南部営農センター 豊明地区担当  
石川 貴章

11月から出荷がスタートしているカリフローレ。JAあいち尾東で作付けに取り組み始めて今年で6年目となります。

8月に定植した苗の栽培状況を確認するために、月に一度圃場巡回を行っています。

10月下旬、11月収穫予定の栽培圃場に出向き、出荷前防除としてモスピラン顆粒水溶剤の散布を指導しました。

アブラムシには効果がありましたが、終齢幼虫のハスモンヨトウに効果が得られず、食害が多く見られました。



そこで追加の防除としてグレーシア乳剤の散布を指導したところ、ハスモンヨトウに効果が得られました。

カリフローレは花蕾に虫食いの被害を受けると、出荷時の袋詰め作業で被害箇所を取り除いたり、害虫がいないか確認するなど、検品作業に余分な手間と時間がかかってしまいます。作業効率を上げる為には病害虫の対策はとても重要です。



収穫の目安は花蕾35cm以上



花束に見えるよう袋詰めします

6年目を迎え、JAあいち尾東“冬の特産”として認知されてきたカリフローレは11月上旬から4月頃まで出荷予定です。産直所や各インショップに出荷されていますので是非ご賞味ください。

- モスピラン顆粒水溶剤  
2,000倍 収穫7日前まで 3回以内
  - グレーシア乳剤  
2,000~3,000倍 収穫7日前まで 2回以内
- ※カリフラワー(カリフローレ)に適用する場合の適用条件です。



モスピラン顆粒水溶剤



グレーシア乳剤

管内の一部地域におきまして、ジャンボタニシが確認されました。JAあいち尾東は生息地域の拡大を防ぐため、行政と連携してジャンボタニシ駆除の実証実験等を行っております。

ジャンボタニシ駆除対策については、最寄りの営農センターまでご相談ください。